

積み上げてきたものを  
信じて戦え!

攻守に攻撃的な  
スタイルで

勝利を  
狙おう!

Yuki HORIGOME

Yuto IWASAKI

アウェイで行われた前節・FC東京戦。結果的には2-3で敗れ、8試合未勝利となった。試合後に川井監督は「我々は成長し続けたい。我々が成長するための試練だと思います」と語った。選手もサポーターもクラブも苦しい時期を過ごしているが、今はサガン鳥栖が大きく、たくましく成長する途中。苦しみが大いほど、それを乗り越えた時に待っているのは、より強くなった鳥栖だ。

今節迎え打つ相手は最近5試合で3勝1分1敗と好調の波に乗り、13位の京都。専貴裁監督の下、アグレッシブに仕掛け続けるサッカーがスタイルとなっている。攻撃陣では10ゴールを挙げているFWパトリックや前節・広島戦でゴールを決めて勝利に導いたFW豊川雄太など実力者がいる。守備は麻田将吾とアピアウィアアのCBを中心に球際で激しく粘り強い。

鳥栖にとって京都は難敵と言えるが、前回の対戦はアウェイで逆転勝利を挙げた。前々節・横浜FM戦や前節・FC東京戦の前半のようなプレーを見せれば勝利に近づける。古巣対戦となるFW岩崎悠人は「いいボールの奪い方ができれば、(FC東京戦の)前半のような戦いができる」と話し、「鳥栖の次に長くいたクラブなので、成長した姿を見せたい」と意気込みを示した。さらにMF堀米勇輝は「前に大きくターゲットになる選手がいたり、中盤に戦える選手がいたり、しっかりハードワークしてくる印象がある」と京都の印象を語った上で、「自分たちが積み上げてきているものを試合で全て出して、最善を尽くすことに集中したい。出来ていることに目を向けて、自分たちの日々やっていることを信じて絶対に勝ちたい」と続けた。

勝利からは遠ざかっているが、チーム状態は決して悪くはない。この2試合は先制点も取れている。鳥栖らしい攻撃的な守備からスピード感にあふれた攻撃を繰り出し続けることが勝利への第一歩。そんな選手たちの背中をサポーターの熱い声援で押し上げてほしい。そして、狭路から勝利を掴み取るう!

MF 44 Yuki HORIGOME  
堀米 勇輝

FW 29 Yuto IWASAKI  
岩崎 悠人

チケットの  
購入はコチラ



NEXT HOME GAME

VS 横浜FC

2023明治安田生命J1リーグ第32節  
@駅前不動産スタジアム



©1999 YOKOHAMA FULLE SPORTS CLUB

11.11 [土] 15:00  
KICK OFF

NEXT AWAY GAME

VS アルビレックス新潟

2023明治安田生命J1リーグ 第30節  
@デンカビッグスワンスタジアム



©1997 ALBIREX NIIGATA INC.

10.21 [土] 13:00  
KICK OFF